教材の利用について：このPDFは利用者本人の個人学習目的で保存・印刷して利用できます。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布、講座等での無断利用はできません。詳細：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0001
施工経験を記述する問題で、施工計画上の課題を示す書き出しとして最も適切なのはどれか。

ア．現場条件と施工上の制約を具体化し、それによって生じる技術的課題を明示する。

イ．『大変な工事だった』とだけ記述する。

ウ．会社全体の売上目標を記述する。

エ．工事名だけを繰り返す。

答え・解説　正答：ア
ア：課題は現場条件と施工管理上の問題を結び付けて具体的に示すと、対策との因果関係が明確になる。

イ：技術的課題が特定できない。

ウ：施工計画上の課題ではない。

エ：課題説明にならない。

総合解説：施工経験記述では、条件→課題→対策→確認結果を一貫させることが重要である。

問題 0002
施工計画の記述で、対策内容として最も評価されやすいものはどれか。

ア．『十分注意した』だけの記述。

イ．誰が、いつ、何を、どの基準・手順で実施したかが分かる具体的な記述。

ウ．『適切に施工した』だけの記述。

エ．『問題なく完成した』だけの記述。

答え・解説　正答：イ
ア：具体的な管理行為が不明。

イ：実施内容を再現できる程度に具体化すると施工管理能力を示しやすい。

ウ：方法・基準が不明。

エ：対策過程を示していない。

総合解説：抽象語だけでなく、管理項目・確認方法・タイミングを示す。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0003
植栽工事で搬入路が狭く大型車両の進入が困難である。施工計画の記述として最も適切なのはどれか。

ア．大型車を無理に進入させる。

イ．搬入計画を書かず当日判断に任せる。

ウ．搬入車両の大きさと進入時間を調整し、仮置場を設定して小運搬へ切り替える計画を記述する。

エ．資材数量を減らして設計変更なしに施工する。

答え・解説　正答：ウ
ア：接触・路面損傷等の危険。

イ：計画性がない。

ウ：現場制約に応じた搬入方法・ヤード計画を具体的に示している。

エ：設計要求を満たさない。

総合解説：施工計画は現場条件に適合した資機材・搬入・仮置き方法を定める。

問題 0004
供用中の公園で園路改修を行う場合、施工計画の記述として最も適切なものはどれか。

ア．利用者動線を工事車両と共用する。

イ．公園利用状況を確認しない。

ウ．全面閉鎖できないのに全域同時施工する。

エ．利用者動線と工事車両動線を分離し、区画施工と案内表示を組み合わせる。

答え・解説　正答：エ
ア：接触災害の危険。

イ：第三者対策が不足。

ウ：現場条件に適合しない。

エ：第三者利用が継続する現場では、安全な動線確保と施工区分が重要である。

総合解説：供用施設では利用者への影響を踏まえた施工順序・区画計画が必要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0005
施工計画で施工手順を記述する際、最も適切な考え方はどれか。

ア．前後工程の依存関係と品質・安全上の条件を踏まえて順序を設定する。

イ．作業員が好きな順で施工する。

ウ．後戻りが多くなる順序を選ぶ。

エ．検査前に隠蔽して次工程へ進む。

答え・解説　正答：ア
ア：施工手順は単なる作業列挙ではなく、工程間の条件・干渉を考慮して組み立てる。

イ：品質・工程の乱れにつながる。

ウ：非効率で品質リスクも増す。

エ：確認不能となる。

総合解説：施工手順は工程、品質、安全、出来形確認のタイミングを統合して計画する。

問題 0006
現地調査で設計図と既設構造物の位置が一致しないことが分かった。最も適切な施工計画上の対応はどれか。

ア．図面を無視して任意位置に施工する。

イ．施工を急がず現況を測定・記録し、監督職員等と協議して施工方法を確定する。

ウ．現況を記録せず埋め戻す。

エ．作業員の経験だけで位置を決める。

答え・解説　正答：イ
ア：設計意図との不整合。

イ：設計図書と現場条件の不一致は独断で処理せず、事実確認と協議が必要である。

ウ：追跡できない。

エ：根拠がない。

総合解説：設計図書と現況の相違は、施工計画変更の重要な契機となる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0007
施工計画の記述で工程上のリスクを示す場合、最も適切なものはどれか。

ア．全ての作業が同じ重要度であるとする。

イ．資材納期を確認しない。

ウ．長納期資材の承認・発注時期が主要工程の開始条件となることを示す。

エ．工程遅延は施工計画と無関係とする。

答え・解説　正答：ウ
ア：工程上の重点が不明。

イ：遅延リスク。

ウ：工程遅延につながる先行条件を具体的に示すことで、管理ポイントが明確になる。

エ：密接に関係する。

総合解説：施工計画には調達・承認・施工のつながりを含める。

問題 0008
雨天の影響を受けやすい土工・植栽基盤工の施工計画として最も適切なのはどれか。

ア．降雨量に関係なく継続する。

イ．中止基準を設けない。

ウ．雨天後の地盤状態を確認せず再開する。

エ．天候予測と排水計画を踏まえ、施工可能条件・中止基準・再開時確認を設定する。

答え・解説　正答：エ
ア：品質・安全リスク。

イ：判断が属人的になる。

ウ：不適切。

エ：気象条件に応じた判断基準まで計画化することで品質と安全を確保できる。

総合解説：天候影響の大きい作業では中止・再開条件を明確にする。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0009
施工計画書の記述で、使用機械を選定した理由として最も適切なものはどれか。

ア．施工数量、作業半径、地盤条件、搬入条件、安全性を踏まえて能力を決定したことを示す。

イ．会社にある機械だからとだけ記述する。

ウ．最も大型なら常に最適とする。

エ．定格能力を確認しない。

答え・解説　正答：ア
ア：機械選定は施工能力だけでなく現場制約と安全性を含めて説明する。

イ：技術的根拠がない。

ウ：現場条件に適合しない場合がある。

エ：安全性を判断できない。

総合解説：機械選定理由を具体化すると施工計画の妥当性を示せる。

問題 0010
施工経験記述で『結果』を書く場合、最も適切な内容はどれか。

ア．『うまくいった』だけ。

イ．対策後の確認値・出来形・工程達成状況など、対策の有効性が分かる事実を示す。

ウ．対策前の課題をもう一度書くだけ。

エ．別工事の成果を書く。

答え・解説　正答：イ
ア：客観性がない。

イ：結果は単なる成功宣言ではなく、管理目標に対する確認結果で示す。

ウ：結果ではない。

エ：設問との一貫性がない。

総合解説：課題と対策に対応する結果を示すことで記述の論理が完成する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0011
施工計画の記述で複数の制約がある場合、最も適切なまとめ方はどれか。

ア．全てを同じ文字数で羅列する。

イ．安全上重大な条件を省略する。

ウ．安全・品質・工程への影響度を評価し、優先順位を付けて主要課題と対策を記述する。

エ．課題と無関係な会社紹介を増やす。

答え・解説　正答：ウ
ア：重点が不明になる。

イ：不適切。

ウ：重要度の高い論点に絞ることで、施工管理上の判断を明確にできる。

エ：得点につながらない。

総合解説：施工経験記述は限られた字数で重要な技術判断を示す。

問題 0012
現場条件変更により当初の施工計画が適用できなくなった場合の記述として最も適切なのはどれか。

ア．当初計画を危険でも継続する。

イ．口頭で一部作業員だけに知らせる。

ウ．変更理由を記録しない。

エ．変更理由を記録し、リスクを再評価したうえで手順・人員・機械・工程を見直し、関係者へ周知する。

答え・解説　正答：エ
ア：現況に適合しない。

イ：周知不足。

ウ：再現性・追跡性がない。

エ：変更管理は計画変更だけでなく、再評価・承認・周知まで含める。

総合解説：施工計画は固定文書ではなく、現場条件の変化に応じて適切に更新する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0013
品質管理の施工経験記述で、管理項目の選定理由として最も適切なのはどれか。

ア．目的物の要求性能や不具合リスクに直結する品質特性を選定した理由を示す。

イ．測りやすい項目だけを選ぶ。

ウ．規格と無関係な項目を選ぶ。

エ．管理項目を一切示さない。

答え・解説　正答：ア
ア：品質管理は重要特性とその管理方法を結び付けて記述する必要がある。

イ：重要度を反映しない。

ウ：品質保証にならない。

エ：具体性がない。

総合解説：品質特性→管理基準→確認方法→異常時対応を一連で記述する。

問題 0014
植栽材料の受入れ品質を記述する場合、最も適切なものはどれか。

ア．樹種名だけ確認したとする。

イ．樹形、樹勢、寸法、根鉢、病害虫等を設計図書・基準と照合して確認したと記述する。

ウ．納品書があれば現物確認しない。

エ．病害虫は施工後だけ確認する。

答え・解説　正答：イ
ア：品質確認として不足。

イ：植栽材料は外観・寸法・健全性など複数の観点で受入確認する。

ウ：不良材を見逃す。

エ：受入段階でも確認が重要。

総合解説：材料受入時に不適合を除外することで後工程の手戻りを防ぐ。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0015
品質管理の記述で測定頻度を示す理由として最も適切なのはどれか。

ア．測定回数を最小にして記録を減らすため。

イ．全数測定が常に唯一正しいため。

ウ．品質のばらつきや施工量に応じて、必要な代表性を確保するため。

エ．担当者の気分で決めるため。

答え・解説　正答：ウ
ア：品質保証が目的。

イ：工種に応じた基準がある。

ウ：適切な頻度で測定することで工程中の異常を早期に発見できる。

エ：客観性がない。

総合解説：測定頻度は仕様・基準・施工量・リスクに応じて設定する。

問題 0016
舗装や園路の品質管理で規格値に近づく傾向が連続して見られた。最も適切な記述はどれか。

ア．規格内なので何もしない。

イ．測定結果を削除する。

ウ．次工程で隠す。

エ．規格外になる前に施工条件を確認し、原因を是正して追加確認を行ったと記述する。

答え・解説　正答：エ
ア：異常傾向を見逃す。

イ：不適切。

ウ：品質不良につながる。

エ：管理は規格外発生後だけでなく、異常傾向の早期検出と予防是正が重要である。

総合解説：品質管理では傾向管理による予防的対応が有効である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0017
品質不適合が発生した経験を記述する場合、最も適切な構成はどれか。

ア．不適合内容、隔離・停止措置、原因分析、是正処置、再確認結果を順に示す。

イ．不良を隠した経緯だけを書く。

ウ．原因を作業員個人の注意不足だけにする。

エ．再検査結果を書かない。

答え・解説　正答：ア
ア：不適合管理の流れを一貫して示すことで管理能力を説明できる。

イ：不適切。

ウ：背景要因分析が不足。

エ：是正効果を確認できない。

総合解説：品質不良対応は原因究明と是正後の適合確認まで記述する。

問題 0018
コンクリート品質管理の経験を記述する際、最も適切な内容はどれか。

ア．強度だけを完成後に確認する。

イ．受入時の試験項目、供試体管理、打込み条件、養生条件を基準と関連付けて示す。

ウ．試験記録を保存しない。

エ．天候や養生条件を無視する。

答え・解説　正答：イ
ア：施工中管理が不足。

イ：材料受入から施工・養生・強度確認まで一貫した管理が重要である。

ウ：追跡できない。

エ：品質に影響する。

総合解説：品質は材料・施工条件・検査を総合して確保する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0019
植栽基盤の品質管理記述として最も適切なのはどれか。

ア．表面の色だけ確認する。

イ．排水性を確認しない。

ウ．土壌状態、排水性、改良材の配合・施工厚等を確認し、植栽に適した基盤となるよう管理したと示す。

エ．改良材の数量を記録しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：品質特性として不足。

イ：生育不良の原因となる。

ウ：植栽基盤は樹木生育に直結するため、施工前後の確認が重要である。

エ：施工実績が確認できない。

総合解説：造園工事では生育性能を見据えた基盤品質管理が必要である。

問題 0020
品質管理の記述で『規格値を満足した』だけでは不十分になりやすい理由はどれか。

ア．規格値は品質と無関係だから。

イ．規格値を満足すると必ず失格になるから。

ウ．品質管理には記録が不要だから。

エ．どの項目を、どの方法・頻度で管理し、異常時にどう対応したかが示されないため。

答え・解説　正答：エ
ア：関係する。

イ：誤り。

ウ：記録は重要。

エ：施工管理能力は結果だけでなく管理プロセスで評価される。

総合解説：具体的な管理プロセスを示すことが記述問題の基本である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0021
測定機器を用いた品質管理の記述として最も適切なのはどれか。

ア．機器の点検・校正状態を確認し、定めた方法で測定して記録したと示す。

イ．校正期限を確認しない。

ウ．異常値を任意に修正する。

エ．測定者ごとに方法を変える。

答え・解説　正答：ア
ア：測定値の信頼性を確保するには機器管理も品質管理の一部となる。

イ：測定信頼性が低下。

ウ：不適切。

エ：ばらつきが増える。

総合解説：測定方法と測定機器の信頼性を確保して初めて評価結果を信用できる。

問題 0022
品質管理の経験を短い字数でまとめる際、最も適切な優先順位はどれか。

ア．会社沿革を詳しく書く。

イ．品質上の重要課題、管理基準、実施した対策、確認結果を優先して記述する。

ウ．工事費内訳を全て書く。

エ．施工写真の枚数だけを書く。

答え・解説　正答：イ
ア：品質管理と無関係。

イ：採点に直結する技術管理内容を簡潔に示す。

ウ：設問趣旨と異なる。

エ：品質管理内容を示さない。

総合解説：限られた字数では技術的因果関係を優先して記述する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0023
安全管理の施工経験記述で、危険要因の示し方として最も適切なのはどれか。

ア．『危険だった』だけ。

イ．事故件数だけを書く。

ウ．作業、場所、機械、人の動線を具体化し、どのような災害につながるかを示す。

エ．安全とは無関係な原価を記述する。

答え・解説　正答：ウ
ア：危険内容が不明。

イ：当該作業の危険要因が不明。

ウ：危険源と想定災害を具体的に結び付けると対策の妥当性を説明できる。

エ：設問趣旨と異なる。

総合解説：安全記述は危険源→災害シナリオ→対策→確認結果で構成する。

問題 0024
重機と作業員が接近する現場の安全管理記述として最も適切なものはどれか。

ア．作業員に『注意』だけ指示する。

イ．重機速度を上げる。

ウ．合図者を毎回変えて統一しない。

エ．人と重機の動線を分離し、立入禁止区域と誘導・合図方法を明確にしたと記述する。

答え・解説　正答：エ
ア：危険源が残る。

イ：危険が増す。

ウ：誤操作の原因。

エ：接触災害の根本的低減には動線分離と立入管理が有効である。

総合解説：機械作業では設備的・管理的対策を組み合わせる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0025
高所作業の安全管理経験を記述する場合、最も適切なのはどれか。

ア．作業床・手すり等を優先し、必要に応じ墜落制止用器具と立入管理を併用したと示す。

イ．保護帽だけで墜落対策とする。

ウ．経験者なら無対策とする。

エ．開口部を無防護にする。

答え・解説　正答：ア
ア：墜落自体を防止する設備対策を優先する考え方が重要である。

イ：墜落を防げない。

ウ：不適切。

エ：墜落危険。

総合解説：高所作業は墜落・落下物双方のリスクを管理する。

問題 0026
安全管理記述でリスクアセスメントを示す場合、最も適切なものはどれか。

ア．事故後だけ評価したと書く。

イ．危険性・有害性を特定し、重篤度と発生可能性を評価して優先対策を実施したと記述する。

ウ．発生可能性だけで重篤度を無視する。

エ．全て保護具だけで対応する。

答え・解説　正答：イ
ア：事前予防が目的。

イ：リスクの大きさに基づき低減措置の優先順位を決める。

ウ：評価が不十分。

エ：上位対策を検討する。

総合解説：リスクアセスメントの手順を具体的対策へつなげることが重要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0027
供用中公園で第三者災害防止を記述する場合、最も適切なのはどれか。

ア．利用者に工事区域を自由通行させる。

イ．案内表示を設けない。

ウ．利用者動線を把握し、工事区画・代替通路・案内表示・出入口誘導を計画したと示す。

エ．工事車両を歩行者動線へ優先させる。

答え・解説　正答：ウ
ア：危険。

イ：誤進入の危険。

ウ：公衆利用施設では第三者と工事区域の分離が安全管理の重点となる。

エ：接触リスク。

総合解説：第三者災害防止は現場外・利用者への影響まで管理する。

問題 0028
安全対策の効果を記述する場合、最も適切なものはどれか。

ア．『安全になったと思う』だけ。

イ．事故が起きるまで確認しない。

ウ．是正記録を残さない。

エ．巡視記録、危険行動の減少、是正件数、無災害継続等、対策後の確認事実を示す。

答え・解説　正答：エ
ア：客観性が低い。

イ：予防管理にならない。

ウ：効果追跡ができない。

エ：安全対策の実施だけでなく、その運用・確認結果を示すと具体性が高まる。

総合解説：安全管理では対策の実効性を継続確認する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0029
作業条件変更後の安全管理記述として最も適切なのはどれか。

ア．変更点を踏まえてリスクを再評価し、作業手順・立入範囲・人員配置を修正して再周知する。

イ．当初KYをそのまま使い続ける。

ウ．変更を管理者だけが知る。

エ．危険作業を先に行い後で評価する。

答え・解説　正答：ア
ア：条件変更によって新たな危険が生じるため再評価が必要である。

イ：条件変化を反映しない。

ウ：周知不足。

エ：順序が逆。

総合解説：変更管理と安全管理は連動させる。

問題 0030
安全管理の記述で再発防止策として最も適切なものはどれか。

ア．被災者だけを責める。

イ．直接原因だけでなく背景要因を分析し、設備・手順・教育・監督体制を見直す。

ウ．同じ手順を継続する。

エ．事故記録を削除する。

答え・解説　正答：イ
ア：根本原因が残る。

イ：個人の注意不足だけに帰さずシステム面まで改善することが再発防止につながる。

ウ：再発のおそれ。

エ：学習できない。

総合解説：再発防止は原因分析と仕組みの改善を結び付ける。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0031
主要工程が3日遅れていることが判明した。最初に行う対応として最も適切なのはどれか。

ア．直ちに全作業員を残業させる。

イ．工程表を更新せず様子を見る。

ウ．遅延原因とクリティカルパスへの影響を確認し、残工程への波及を把握する。

エ．遅延記録を削除する。

答え・解説　正答：ウ
ア：原因・効果を確認していない。

イ：影響把握が遅れる。

ウ：単に人員を増やす前に、どの遅延が工期へ影響するかを特定する必要がある。

エ：不適切。

総合解説：工程遅延対応は原因分析→影響評価→回復策→更新管理の順で進める。

問題 0032
クリティカルパス上の作業が2日遅延し、当該作業に余裕時間がない。最も適切な判断はどれか。

ア．必ず工期は変わらない。

イ．非クリティカル作業だけを短縮すれば必ず回復する。

ウ．工程表の再計算は不要である。

エ．他に回復措置を講じなければ工期全体が2日遅れる可能性が高い。

答え・解説　正答：エ
ア：余裕がないため影響する。

イ：工期短縮に直結しない場合がある。

ウ：更新が必要。

エ：クリティカル作業は全余裕時間が0であり、その遅延は原則として工期へ直結する。

総合解説：遅延の工期影響はクリティカルパスと余裕時間で判断する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0033
非クリティカル作業が3日遅れたが、全余裕時間が5日ある。最も適切な判断はどれか。

ア．他条件が変わらなければ、3日の遅延は工期全体へ直ちに影響しない可能性がある。

イ．必ず工期が3日延びる。

ウ．余裕時間は工程管理と無関係である。

エ．工程表更新は一切不要である。

答え・解説　正答：ア
ア：余裕時間内の遅延は完成期日に波及しない場合がある。

イ：余裕時間を無視している。

ウ：遅延影響判断に用いる。

エ：進捗実績は反映すべき。

総合解説：余裕時間を消費した後の残余裕も確認する。

問題 0034
長納期の遊具納入が予定より1週間遅れる見込みとなった。最も適切な対応はどれか。

ア．遊具到着まで現場全体を停止する。

イ．納入日と据付前提条件を確認し、先行可能な基礎・周辺工事や工程順序の変更を検討する。

ウ．納入遅延を工程表へ反映しない。

エ．未承認の代替製品を勝手に設置する。

答え・解説　正答：イ
ア：他工程を進められる可能性がある。

イ：資材遅延時は待ち時間を減らせる代替順序と工期影響を検討する。

ウ：実態と不一致。

エ：品質・契約上不適切。

総合解説：調達遅延には工程組替えと関係者調整で対応する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0035
雨天が続き植栽基盤工が遅れている。回復策として最も適切なものはどれか。

ア．含水状態を確認せず施工を強行する。

イ．全工程を無条件で夜間化する。

ウ．地盤状態と品質条件を確認した上で、施工区画の変更や並行可能作業への切替えを検討する。

エ．雨天実績を工程に反映しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：品質不良の危険。

イ：安全・周辺影響の検討が必要。

ウ：品質を犠牲にせず、天候影響を受けにくい作業へ切り替える。

エ：管理できない。

総合解説：天候遅延では施工可否条件と代替作業を組み合わせる。

問題 0036
工程短縮のため人員を増員する場合、最も適切な判断はどれか。

ア．人数は多いほど必ず短縮できる。

イ．指揮者数は増員と無関係である。

ウ．資格要件を無視して人員を投入する。

エ．作業空間、指揮能力、技能構成、作業干渉を確認し、増員効果が得られる範囲で投入する。

答え・解説　正答：エ
ア：作業空間や干渉で逆効果となる。

イ：管理負荷が増える。

ウ：不適切。

エ：過密化すると生産性低下や災害増加につながるため、単純増員は最適とは限らない。

総合解説：回復策は安全・品質を維持した上で実効性を評価する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0037
工程遅延回復策として作業を並行化する際、最も重要な確認はどれか。

ア．作業間の技術的依存関係と安全上の干渉がないか確認する。

イ．全工程を同時に開始する。

ウ．作業区域が重なっても調整しない。

エ．検査前に後工程を進める。

答え・解説　正答：ア
ア：前工程完了が必要な作業を無理に並行化すると品質・安全上の問題が生じる。
イ：依存関係を無視。
ウ：混在災害の危険。
エ：確認不能となる場合。
総合解説：並行化は依存関係・空間・安全条件を満たす範囲で行う。

問題 0038
工程表の進捗線が計画線より遅れている場合、最も適切な対応はどれか。

ア．進捗線だけ書き換えて計画どおりに見せる。

イ．遅れている作業を特定し、原因と完成予定への影響を分析して回復策を工程表へ反映する。

ウ．遅延理由を確認しない。

エ．全作業を同じ率で短縮する。

答え・解説　正答：イ
ア：実態を隠す。
イ：進捗差を見つけたら原因・影響・対策の管理サイクルへつなげる。
ウ：適切な対策を選べない。
エ：合理性がない。
総合解説：工程管理は計画と実績の差異管理が中心である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0039
工期回復のため残業を増やす案を検討している。最も適切な判断はどれか。

ア．工程遅延なら労働時間規制は適用されない。

イ．長時間化するほど必ず生産性が上がる。

ウ．労働時間上限・安全・疲労・生産性を確認し、必要なら他の回復策と組み合わせる。

エ．休憩を削ればよい。

答え・解説　正答：ウ
ア：適用される。

イ：疲労で低下する場合がある。

ウ：残業は無制限に使える回復策ではなく、法令と健康管理の制約がある。

エ：法令・安全上不適切。

総合解説：工程回復は法令遵守と安全を前提に計画する。

問題 0040
資材承認の遅れが後工程の着手を妨げている。最も適切な管理はどれか。

ア．承認がなくても勝手に発注する。

イ．承認期限を設定しない。

ウ．現場工程表に承認作業を入れない。

エ．承認に必要な資料・期限・責任者を整理し、調達・施工工程と連動してフォローする。

答え・解説　正答：エ
ア：契約・品質上の問題。

イ：遅延を管理できない。

ウ：先行条件が見えない。

エ：承認工程を施工工程と切り離すと、資材未決定による遅延が起きやすい。

総合解説：承認・調達などの間接工程も工期管理対象である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0041
工程遅延の原因が重機故障である場合、最も適切な再発防止を含む対応はどれか。

ア．代替機手配と工程組替えを行い、故障原因と点検・予防保全体制も見直す。

イ．修理完了まで全作業を停止する。

ウ．故障履歴を記録しない。

エ．点検を減らして稼働時間を増やす。

答え・解説　正答：ア
ア：当面の回復と再発防止を同時に行うことで工程信頼性が高まる。
イ：代替・組替えを検討できる。
ウ：再発防止に使えない。
エ：再故障リスク。
総合解説：設備故障遅延では代替策と予防保全を組み合わせる。

問題 0042
工程回復案を比較する際、最も適切な評価軸はどれか。

ア．工期だけで決める。

イ．工期短縮効果、追加費用、品質、安全、施工可能性を総合比較する。

ウ．追加費用だけで決める。

エ．最も作業員数が多い案を選ぶ。

答え・解説　正答：イ
ア：品質・安全等を無視。
イ：最短だけでなく、他の施工管理要素への影響を評価する。
ウ：工期達成性が不明。
エ：合理的な評価ではない。
総合解説：工程回復は複数案を総合評価して決定する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0043
更新工程表を作成する主な目的として最も適切なのはどれか。

ア．当初工程との差を隠すため。

イ．完成後だけ作成するため。

ウ．実績と変更条件を反映し、残工程の完成見込みと重点管理作業を再確認する。

エ．遅延作業を削除するため。

答え・解説　正答：ウ
ア：逆。

イ：施工中管理に用いる。

ウ：工程表は着工時に作って終わりではなく、実績に応じて更新する管理ツールである。

エ：実績を反映すべき。

総合解説：更新工程表で新たなクリティカルパスを確認する。

問題 0044
工期末が固定されている現場で、残工程の所要日数が確保できないことが判明した。最も適切な対応はどれか。

ア．全ての作業を同率で短縮する。

イ．検査工程を削除する。

ウ．安全措置を省略する。

エ．残工程を再分解し、クリティカル作業の短縮・並行化・資源再配分を安全品質条件の範囲で検討する。

答え・解説　正答：エ
ア：工期短縮効果が不明。

イ：品質保証を損なう。

ウ：許されない。

エ：完成期限から逆算し、工期に効く作業へ重点的に資源を投入する。

総合解説：固定工期ではクリティカル作業を中心に実行可能な回復計画を組む。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0045
施工中に規格外の品質測定値を確認した場合の初動として最も適切なのはどれか。

ア．該当範囲を特定して次工程への進行を止め、記録・報告した上で原因確認を行う。

イ．規格外値を削除する。

ウ．平均値が良ければ無条件で隠す。

エ．そのまま次工程で覆う。

答え・解説　正答：ア
ア：不適合を拡大・隠蔽しないために、隔離・停止・記録が初動となる。

イ：不適切。

ウ：規格判定に従う必要。

エ：再確認不能となる。

総合解説：品質不良時は不適合管理手順に沿って是正する。

問題 0046
品質不良の原因分析として最も適切なものはどれか。

ア．作業員の注意不足だけで即断する。

イ．材料、施工方法、機械、測定、環境条件など複数要因を事実に基づいて確認する。

ウ．原因分析を行わず再施工する。

エ．都合の悪い記録を除外する。

答え・解説　正答：イ
ア：背景要因を見落とす。

イ：一つの思い込みに限定せず、工程データと現場事実から原因を絞り込む。

ウ：再発のおそれ。

エ：客観性を失う。

総合解説：原因分析は再発防止策の妥当性を左右する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0047
植栽材料の受入時に根鉢崩れと著しい樹勢不良が見つかった。最も適切な対応はどれか。

ア．そのまま植えて様子を見る。

イ．写真を撮らず記録しない。

ウ．不適合材として区分し、設計図書・受入基準に照らして交換等を協議する。

エ．不良部分を隠して受入れる。

答え・解説　正答：ウ
ア：生育不良リスク。

イ：追跡できない。

ウ：不良材を植え付ける前に受入段階で排除することが重要である。

エ：不適切。

総合解説：材料不良は施工前に処置し、代替品も同様に受入確認する。

問題 0048
園路の路盤厚さが設計値を満たさない区間を発見した。最も適切な対応はどれか。

ア．表層で隠す。

イ．一部だけ測って全区間良好とする。

ウ．測定記録を破棄する。

エ．不足範囲と原因を確認し、必要な補修・再施工を行った後に再測定して適合を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：不適合が残る。

イ：代表性がない。

ウ：不適切。

エ：出来形不良は是正処置後の再確認までが必要である。

総合解説：品質不良対応は範囲特定→是正→再検査→記録で完結する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0049
品質不良の是正方法を決める際、最も適切なものはどれか。

ア．設計要求、構造・機能への影響、施工可能性を評価し、必要に応じ監督職員等と協議して決める。

イ．最も安い方法だけで決める。

ウ．見た目が良くなれば性能確認不要とする。

エ．協議が必要でも記録しない。

答え・解説　正答：ア
ア：自己判断だけで安易な補修を行わず、要求性能への影響を確認する。

イ：性能確保が不明。

ウ：不十分。

エ：不適切。

総合解説：是正方法は目的物の性能回復を基準に選択する。

問題 0050
同じ品質不良が複数箇所で発生している場合、最も適切な対応はどれか。

ア．見つかった箇所だけ直して終了する。

イ．個別補修だけでなく共通原因を分析し、施工条件や手順を見直して横展開する。

ウ．測定頻度を減らす。

エ．原因情報を他班へ知らせない。

答え・解説　正答：イ
ア：再発のおそれ。

イ：繰返し不良は工程全体に共通する管理上の問題が疑われる。

ウ：発見しにくくなる。

エ：水平展開できない。

総合解説：再発性のある不良はシステム的な是正が必要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0051
品質不良の処置記録に含めるべき内容として最も適切なのはどれか。

ア．担当者名だけ。

イ．不良発生の事実を省く。

ウ．不適合箇所、発見日時、原因、処置内容、再確認結果、承認・協議内容。

エ．再確認前に処置完了とする。

答え・解説　正答：ウ
ア：情報不足。

イ：追跡できない。

ウ：後から経緯と適合性を追跡できる記録が必要である。

エ：適合性未確認。

総合解説：不適合記録は品質保証と再発防止の基礎資料となる。

問題 0052
コンクリート受入試験で所定条件から外れる結果が出た場合、最も適切な対応はどれか。

ア．異常値を平均から除外する。

イ．現場都合で受入れる。

ウ．記録せず打ち込む。

エ．試験方法・材料情報を確認し、受入可否を基準に従って判断して必要な処置を行う。

答え・解説　正答：エ
ア：根拠なく除外できない。

イ：品質保証できない。

ウ：不適切。

エ：異常値が出た場合は測定ミスと決めつけず、基準に沿って確認する。

総合解説：品質試験結果は受入判定と施工判断へ直接反映する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0053
是正後の品質確認で最も適切なものはどれか。

ア．当初の不適合項目だけでなく、是正作業が周辺品質へ与えた影響も必要に応じて確認する。

イ．不適合箇所を見ずに完了扱いする。

ウ．補修後は検査不要とする。

エ．周辺損傷を無視する。

答え・解説　正答：ア
ア：補修・再施工が他部位へ影響する場合があるため総合的に確認する。

イ：確認不足。

ウ：適合確認が必要。

エ：新たな不良を見逃す。

総合解説：是正確認は要求性能の回復と二次影響の有無を確認する。

問題 0054
品質不良が工期へ影響する場合の対応として最も適切なものはどれか。

ア．工期優先で不良をそのまま完成扱いする。

イ．品質是正を優先しつつ、補修工程を工程表へ反映して他作業との調整・工期回復策を検討する。

ウ．是正工程を工程表に入れない。

エ．検査を省略して遅れを取り戻す。

答え・解説　正答：イ
ア：品質要求を満たさない。

イ：工期を理由に不適合を残すことはできない。

ウ：実態と不一致。

エ：不適切。

総合解説：品質と工程を統合して是正計画を管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0055
ある出来形項目の規格値が「設計値±20mm」とされ、測定値が設計値より+15mmであった。判定として正しいものはどれか。

ア．必ず不適合である。

イ．設計値と完全一致しないため不適合である。

ウ．規格値内であり適合と判定できる。

エ．測定値は判定に使わない。

答え・解説　正答：ウ
ア：規格範囲内。

イ：許容差が設定されている。

ウ：+15mmは±20mmの範囲内である。

エ：出来形判定に用いる。

総合解説：出来形は定められた規格値・測定基準に従って判定する。

問題 0056
規格値が「-30mm以上」とされる施工厚で、設計値100mmに対し測定値65mmであった。判定として最も適切なものはどれか。

ア．設計値以下なら全て適合である。

イ．平均値を取らずに必ず適合とする。

ウ．5mm不足なので自動的に無視する。

エ．差は-35mmであり規格値を外れるため不適合である。

答え・解説　正答：エ
ア：下限規格がある。

イ：個々の規格判定が必要。

ウ：規格外。

エ：許容される下限は70mmであり、65mmは不足する。

総合解説：規格値の符号と基準値から許容範囲を正確に読み取る。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0057
出来形測定で規格外値が1点見つかった場合、最も適切な対応はどれか。

ア．測定位置・方法を確認し、規格に基づき不適合範囲と処置を判断する。

イ．他の測定値が良ければ記録から削除する。

ウ．規格外点を測らなかったことにする。

エ．必ず全工事を撤去する。

答え・解説　正答：ア
ア：平均値だけで個々の規格外を消すことはできず、該当基準に従う必要がある。

イ：不適切。

ウ：改ざんとなる。

エ：影響範囲・基準に応じて判断する。

総合解説：規格外値は事実として管理し、是正と再確認へつなげる。

問題 0058
出来形測定位置を選ぶ際、最も適切な考え方はどれか。

ア．最も良い値が出そうな場所だけ選ぶ。

イ．施工管理基準や設計図書に定める測定基準に従い、代表性を確保する。

ウ．測定箇所を記録しない。

エ．施工後に自由に基準を変える。

答え・解説　正答：イ
ア：恣意的。

イ：都合のよい箇所だけを選ぶと出来形を適切に評価できない。

ウ：追跡できない。

エ：客観性がない。

総合解説：出来形判定には測定値だけでなく測定位置・頻度の妥当性が重要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0059
設計幅2,000mm、規格値-20mm以上の園路で測定幅1,985mmであった。判定として正しいものはどれか。

ア．15mm不足なので必ず不適合である。

イ．設計値を超えていないので測定不要である。

ウ．差は-15mmであり規格値内である。

エ．規格下限は2,020mmである。

答え・解説　正答：ウ
ア：許容差内。

イ：判定は必要。

ウ：許容下限は1,980mmで、1,985mmは満足する。

エ：符号を逆に解釈している。

総合解説：片側規格値では許容方向を正確に読み取る。

問題 0060
複数測定値の平均を用いる基準がある場合、最も適切な対応はどれか。

ア．平均が良ければ個々の値は必ず無視できる。

イ．個々の値だけ見れば平均基準は不要である。

ウ．平均計算を任意の測定値だけで行う。

エ．個々の測定値に関する規格と平均値に関する規格をそれぞれ確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：個々の規格がある場合は満足が必要。

イ：平均規格があれば確認する。

ウ：恣意的。

エ：基準によっては個々の値と平均値の双方に規格が設定される。

総合解説：出来形管理基準の判定欄を正確に読み分ける。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0061
出来形測定に使用する機器の管理として最も適切なものはどれか。

ア．必要な精度が確保されていることを点検・確認し、所定の方法で測定する。

イ．機器の異常を無視する。

ウ．測定者ごとに基準長を変える。

エ．測定後に都合よく補正する。

答え・解説　正答：ア
ア：測定器の誤差は出来形判定へ直接影響する。

イ：判定信頼性がない。

ウ：統一性がない。

エ：不適切。

総合解説：出来形判定の信頼性は測定方法・機器管理にも依存する。

問題 0062
出来形が規格外となり是正した後の対応として最も適切なのはどれか。

ア．是正したので再測定しない。

イ．是正箇所を再測定し、規格適合を確認して記録を残す。

ウ．是正前の測定値を削除する。

エ．目視だけで必ず合格とする。

答え・解説　正答：イ
ア：適合が確認できない。

イ：是正実施だけではなく、適合確認が完了条件となる。

ウ：履歴を失う。

エ：測定基準に従う。

総合解説：不適合から是正、再測定までの履歴を残す。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0063
作業員が重機の旋回範囲へ立ち入り接触寸前となった。原因分析として最も適切なのはどれか。

ア．本人が注意不足だったとだけ結論づける。

イ．事故にならなかったので分析しない。

ウ．立入禁止措置、動線分離、誘導体制、作業手順、教育の実施状況を確認する。

エ．重機の稼働記録を確認しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：背景要因を見落とす。

イ：ヒヤリハットも重要な情報。

ウ：個人の不注意だけでなく、設備・ルール・監督の背景要因を分析する必要がある。

エ：事実確認が不足。

総合解説：災害原因分析は直接原因と管理上の背景要因を分けて考える。

問題 0064
墜落災害の原因分析で最も適切なものはどれか。

ア．被災者の年齢だけを原因にする。

イ．高さだけ測って終了する。

ウ．保護帽の色だけ確認する。

エ．作業床・手すり・開口部防護、墜落制止用器具、作業手順、監督状況を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：技術的原因分析にならない。

イ：防護・手順等の確認が必要。

ウ：墜落原因と関係しない。

エ：墜落は設備面と行動面の双方から原因を確認する。

総合解説：原因分析では危険源に対する防護階層が機能していたかを確認する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0065
掘削法面の小崩壊が発生した場合、原因分析で確認すべき事項として最も適切なのはどれか。

ア．土質、勾配、湧水、降雨、上載荷重、土止め・点検状況を確認する。

イ．作業員数だけ確認する。

ウ．天候記録を無視する。

エ．掘削上端の重機配置を確認しない。

答え・解説　正答：ア
ア：地山崩壊は地盤・水・荷重・施工条件が複合して発生することがある。

イ：原因範囲が狭すぎる。

ウ：重要要因となり得る。

エ：上載荷重へ影響。

総合解説：崩壊原因は地盤条件と施工条件を総合して分析する。

問題 0066
クレーン作業で吊荷が大きく振れた事象の原因分析として最も適切なのはどれか。

ア．運転者の性格だけを分析する。

イ．風速、吊荷形状・重量、作業半径、玉掛け方法、合図・操作状況を確認する。

ウ．風の記録を確認しない。

エ．吊荷重量を把握しない。

答え・解説　正答：イ
ア：技術的原因にならない。

イ：吊荷挙動は気象・荷条件・操作条件の影響を受ける。

ウ：重要要因。

エ：能力判定に必要。

総合解説：揚重災害原因は機械・荷・環境・人の組合せで分析する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0067
転倒災害が同じ通路で繰り返し発生している。原因分析として最も適切なのはどれか。

ア．転倒者全員の不注意とする。

イ．通路を調査しない。

ウ．路面段差・ぬかるみ・照明・通路幅・資材仮置き・清掃状況を共通要因として調べる。

エ．記録を個別に廃棄する。

答え・解説　正答：ウ
ア：環境要因を見落とす。

イ：共通原因を特定できない。

ウ：同一場所での繰返しは環境・管理上の共通原因を疑う。

エ：傾向分析できない。

総合解説：複数災害の共通点を抽出することで根本原因へ近づける。

問題 0068
事故原因を『作業手順違反』とした場合、さらに確認すべき事項として最も適切なのはどれか。

ア．違反者の処分だけで終了する。

イ．手順書を確認しない。

ウ．監督体制を対象外とする。

エ．手順が実行可能だったか、教育・周知・監督が十分だったかを確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：再発原因が残る。

イ：実態との適合を判断できない。

ウ：背景要因となり得る。

エ：違反という結果だけでなく、なぜ違反が生じたかを分析する必要がある。

総合解説：根本原因分析ではルールの設計と運用状況も確認する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0069
新規入場者が危険区域へ誤進入した事象の原因分析として最も適切なのはどれか。

ア．入場時教育、区域表示、動線案内、立入管理、監督者の説明状況を確認する。

イ．新規入場者だけを責める。

ウ．案内表示を見ない。

エ．教育記録を確認しない。

答え・解説　正答：ア
ア：新規者は現場固有ルールを知らないため情報伝達の仕組みを検証する。

イ：管理側の教育・表示も確認する。

ウ：重要要因。

エ：実施状況を判断できない。

総合解説：人的ミスの背景には情報不足や環境設計の問題がある場合が多い。

問題 0070
熱中症疑いの作業員の発見が遅れた。原因分析として最も適切なのはどれか。

ア．気温だけを見て他の管理を確認しない。

イ．体調確認、WBGT等の暑熱管理、休憩、報告体制、単独作業の有無を確認する。

ウ．本人の体力だけを原因とする。

エ．報告先の周知状況を確認しない。

答え・解説　正答：イ
ア：不十分。

イ：早期発見・報告の仕組みが機能していたかを確認する。

ウ：組織的要因を見落とす。

エ：重要な背景要因。

総合解説：健康災害も作業環境・配置・報告体制を含めて分析する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0071
第三者が工事区域へ進入した事象の原因分析として最も適切なのはどれか。

ア．第三者の責任だけとする。

イ．工事区域境界を確認しない。

ウ．仮囲い・バリケード・案内表示・出入口管理・利用者動線の設計を確認する。

エ．夜間視認性を調べない。

答え・解説　正答：ウ
ア：管理側の対策も確認する。

イ：重要な原因。

ウ：第三者の行動だけでなく、誤進入を防ぐ仕組みが十分だったかを調べる。

エ：進入状況に関係し得る。

総合解説：公衆災害原因分析では現場外からの見え方・動線も確認する。

問題 0072
災害原因分析で4Mの観点を活用する目的として最も適切なのはどれか。

ア．被災者の責任を確定するためだけ。

イ．原因を一つに限定するため。

ウ．法令確認を不要にするため。

エ．人・機械設備・方法・管理など複数の観点から原因の見落としを減らす。

答え・解説　正答：エ
ア：目的ではない。

イ：逆。

ウ：法令確認も必要。

エ：一面的な原因判断を避け、複合要因を整理しやすくなる。

総合解説：原因分析フレームワークは網羅的な事実確認を助ける。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0073
事故原因の聞き取りを行う際、最も適切な方法はどれか。

ア．関係者ごとに事実と時系列を確認し、記録・写真・機械データ等と照合する。

イ．最初から結論を決めて誘導質問する。

ウ．一人の証言だけで確定する。

エ．時系列を整理しない。

答え・解説　正答：ア
ア：記憶だけに依存せず客観資料で事実関係を検証する。

イ：偏りが生じる。

ウ：確認不足。

エ：因果関係が分かりにくい。

総合解説：原因分析では事実と推測を区別することが重要である。

問題 0074
ヒヤリハットを原因分析する意義として最も適切なものはどれか。

ア．負傷がなければ情報価値はない。

イ．重大事故に至る前の危険兆候を把握し、類似条件へ予防対策を展開できる。

ウ．報告を減らすため分析しない。

エ．本人だけに注意して記録しない。

答え・解説　正答：イ
ア：予防情報として重要。

イ：無傷の事象にも災害につながる原因が含まれている。

ウ：安全文化を損なう。

エ：水平展開できない。

総合解説：ヒヤリハット分析は先行的な再発・事故防止に有効である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0075
災害再発防止策を選ぶ際の優先順位として最も適切なのはどれか。

ア．最初から注意喚起だけにする。

イ．保護具だけで全て解決する。

ウ．危険源の除去・代替や設備的対策を優先し、管理策・保護具を組み合わせる。

エ．事故記録を非公開にする。

答え・解説　正答：ウ
ア：効果が不安定。

イ：上位対策を検討する。

ウ：人の注意だけに依存するより、危険源そのものを低減する対策が上位となる。

エ：再発防止にならない。

総合解説：再発防止は対策の階層性を踏まえて選定する。

問題 0076
重機接触の再発防止として最も適切なのはどれか。

ア．作業員へ『気をつける』とだけ伝える。

イ．重機速度を上げる。

ウ．立入区域を曖昧にする。

エ．人車動線の物理的分離、立入禁止、誘導体制、死角対策を組み合わせる。

答え・解説　正答：エ
ア：危険源が残る。

イ：危険増大。

ウ：誤進入の原因。

エ：接触の機会そのものを減らす設備・運用対策が有効である。

総合解説：接触災害は人と機械の分離を中心に再発防止を行う。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0077
墜落災害後の再発防止として最も適切なのはどれか。

ア．作業床・手すり・開口部防護を見直し、必要な墜落制止用器具と作業手順を整備する。

イ．被災者への再教育だけで終了する。

ウ．同じ開口部を無防護で使用する。

エ．高所作業を経験者だけに任せる。

答え・解説　正答：ア
ア：設備的防護を基本として複数の防護層を設ける。

イ：設備面が改善されない。

ウ：再発リスク。

エ：十分な対策ではない。

総合解説：事故原因に対応した恒久的対策を優先する。

問題 0078
再発防止策を標準作業手順へ反映する主な理由はどれか。

ア．事故現場だけで忘れるため。

イ．改善内容を一時的対応で終わらせず、同種作業で継続実施するため。

ウ．手順を複雑にすること自体が目的。

エ．教育を不要にするため。

答え・解説　正答：イ
ア：逆。

イ：ルール化・標準化により再現性を高める。

ウ：目的ではない。

エ：教育も必要。

総合解説：有効な改善策は文書・教育・監督へ展開する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0079
同一会社の別現場へ再発防止策を水平展開する意義として最も適切なものはどれか。

ア．事故現場だけ対策すればよい。

イ．情報を隠す方が安全になる。

ウ．類似作業で同じ災害が発生する前に予防できる。

エ．別現場では法令が適用されない。

答え・解説　正答：ウ
ア：他現場に同一危険がある可能性。

イ：逆。

ウ：事故原因が他現場にも存在する可能性があるためである。

エ：誤り。

総合解説：再発防止は組織全体の学習へつなげる。

問題 0080
再発防止策の有効性確認として最も適切なのはどれか。

ア．対策書を作成した時点で完了とする。

イ．効果を測らない。

ウ．不具合報告を禁止する。

エ．巡視・測定・行動観察・ヒヤリハット件数等で、対策が実際に機能しているか確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：実施状況が不明。

イ：改善できない。

ウ：問題を見えなくする。

エ：対策を導入しただけではなく運用効果を確認する必要がある。

総合解説：再発防止はPDCAで定着状況を確認する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0081
事故後に教育を追加する場合、最も適切な内容はどれか。
ア．事故原因、変更した手順、危険ポイント、停止・報告基準を具体的に教育する。
イ．『安全第一』とだけ唱和する。
ウ．事故内容を知らせない。
エ．新手順を説明しない。

答え・解説　正答：ア
ア：事故と対策の因果関係を理解させることが重要である。
イ：具体性が不足。
ウ：学習できない。
エ：実行できない。
総合解説：教育は実際の行動へつながる具体的内容にする。

問題 0082
再発防止策が作業性を大きく悪化させ、現場で守られていない。最も適切な対応はどれか。
ア．守られなくても文書だけ残す。
イ．安全性を維持しつつ実行可能な方法へ改善し、作業者の意見も踏まえて再標準化する。
ウ．安全対策を全て廃止する。
エ．違反者処分だけで方法を見直さない。

答え・解説　正答：イ
ア：実効性がない。
イ：守れないルールを放置すると形骸化するため、実効性を検証する。
ウ：危険。
エ：背景要因が残る。
総合解説：再発防止策は現場で継続実施できることが重要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0083
再発防止会議で最も重視すべきことはどれか。

ア．感想だけ共有する。

イ．対策担当者を決めない。

ウ．原因と対策の対応関係、担当者、期限、確認方法を明確にする。

エ．期限を設定しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：実行計画にならない。

イ：実施責任が不明。

ウ：誰が何をいつまでに行い、どう効果を確認するかを決める必要がある。

エ：フォローできない。

総合解説：対策は実施責任と期限を伴うアクションへ落とし込む。

問題 0084
設備改善後も類似ヒヤリハットが続く場合、最も適切な対応はどれか。

ア．対策済みなので無視する。

イ．ヒヤリハット報告を止める。

ウ．設備を元に戻す。

エ．残留リスクを再評価し、設備条件・運用・教育・監督を含め追加対策を検討する。

答え・解説　正答：エ
ア：残留リスクがある。

イ：改善機会を失う。

ウ：根拠がない。

エ：一度の対策で十分と決めつけず、結果に応じて改善を継続する。

総合解説：再発防止は残留リスクの継続的低減まで行う。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0085
安全巡視で重機旋回範囲への立入りを確認した。是正指示として最も適切なのはどれか。

ア．作業を一時停止し、立入禁止範囲と誘導体制を再設定して周知後に再開する。

イ．『注意してください』だけで作業継続する。

ウ．後日会議まで放置する。

エ．立入範囲をさらに曖昧にする。

答え・解説　正答：ア
ア：重大な接触リスクは即時是正し、安全確認後に再開する。

イ：具体的措置が不足。

ウ：即時対応が必要。

エ：悪化する。

総合解説：是正指示は危険度に応じて停止・改善・再確認まで明確にする。

問題 0086
足場の手すりに欠損を発見した場合の是正指示として最も適切なのはどれか。

ア．次回点検日まで使用する。

イ．該当箇所の使用を停止・立入制限し、手すりを復旧して安全確認後に使用再開する。

ウ．保護帽だけ追加する。

エ．欠損箇所を表示せず使用する。

答え・解説　正答：イ
ア：危険。

イ：墜落危険がある状態を残したまま作業させてはならない。

ウ：墜落を防げない。

エ：不適切。

総合解説：是正指示は具体的な対象・措置・再開条件を示す。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0087
品質巡視で路盤厚不足を確認した。現場是正指示として最も適切なのはどれか。

ア．表層施工で隠すよう指示する。

イ．記録を削除するよう指示する。

ウ．該当範囲の次工程を止め、不足範囲を確認して補修・再施工後に再測定を指示する。

エ．工期優先でそのまま進める。

答え・解説　正答：ウ
ア：不適切。

イ：改ざん。

ウ：品質不適合を隠蔽せず是正と適合確認を行う。

エ：品質要求を満たさない。

総合解説：品質是正指示も対象範囲・処置・確認方法を明確にする。

問題 0088
是正指示書に含める内容として最も適切なのはどれか。

ア．担当者名だけ。

イ．口頭表現だけで期限なし。

ウ．完了確認方法を定めない。

エ．不適合・危険の内容、対象箇所、必要措置、担当者、期限、確認方法。

答え・解説　正答：エ
ア：内容不足。

イ：フォローしにくい。

ウ：是正完了を判定できない。

エ：実施責任と完了判定を明確にすることで是正を追跡できる。

総合解説：是正指示は具体性と追跡性が重要である。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0089
是正指示後のフォローとして最も適切なのはどれか。
ア．期限内に対策実施を確認し、必要な再検査・再巡視を行って完了判定する。
イ．指示を出した時点で完了扱いする。
ウ．未完了でも記録上だけ完了にする。
エ．再発しても同じ指示書を放置する。

答え・解説　正答：ア
ア：指示しただけでなく是正効果を確認する必要がある。
イ：実施確認がない。
ウ：不適切。
エ：追加対策が必要。
総合解説：是正管理は指示→実施→確認→完了のサイクルで行う。

問題 0090
同じ是正事項が繰り返されている場合、最も適切な指示はどれか。
ア．毎回同じ注意だけ繰り返す。
イ．個別是正に加え、原因分析を行い手順・教育・監督体制の見直しを指示する。
ウ．記録しない。
エ．担当者を替えるだけで終了する。

答え・解説　正答：イ
ア：根本対策にならない。
イ：反復不適合は個別対応だけでは根本原因が除去されていない。
ウ：傾向分析できない。
エ：原因が残る場合。
総合解説：反復是正では仕組みの改善へ踏み込む。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0091
現場是正指示を口頭で緊急に出した場合、その後の対応として最も適切なのはどれか。

ア．口頭なら記録不要とする。

イ．指示内容を変更して記録する。

ウ．緊急措置後に内容・時刻・対象・対応結果を記録し、関係者へ共有する。

エ．関係者へ共有しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：追跡できない。

イ：事実と不一致。

ウ：緊急時は口頭指示が必要でも、後から追跡可能な記録を残す。

エ：再発防止にならない。

総合解説：緊急是正も記録と周知によって管理を完結させる。

問題 0092
是正内容が設計変更や契約条件に影響する可能性がある場合、最も適切な対応はどれか。

ア．現場判断だけで仕様を変更する。

イ．記録を残さず変更する。

ウ．品質不良を放置する。

エ．施工者だけで決めず、必要な協議・承認手続を行ってから正式な是正方法を確定する。

答え・解説　正答：エ
ア：権限を超える場合。

イ：不適切。

ウ：是正が必要。

エ：是正が設計要求や契約内容へ影響する場合は関係者との正式な調整が必要である。

総合解説：是正指示は技術的措置と契約・承認手続を整合させる。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0093
発注者から直接請け負った造園工事で、元請が締結する下請契約の請負代金合計が5,200万円となった。元請が現場に配置する技術者について最も適切なものはどれか。

ア．特定建設業の許可を前提に、主任技術者ではなく監理技術者を配置する。

イ．一般建設業の許可のまま主任技術者だけを配置する。

ウ．下請各社に主任技術者がいれば元請の技術者は不要である。

エ．工事金額に関係なく現場代理人だけを置けばよい。

答え・解説　正答：ア
ア：建築一式以外では、元請が5,000万円以上を下請に出す場合は特定建設業許可と監理技術者の配置が必要となる。

イ：下請総額が現行基準以上であり不適切。

ウ：元請にも法定技術者配置が必要。

エ：現場代理人と法定技術者は別制度。

総合解説：元請の技術者区分は、発注者からの直接請負か、下請総額が監理技術者基準に達するかで判断する。

問題 0094
公共性のある重要な造園工事で請負代金が4,800万円である。主任技術者または監理技術者の配置方法として正しいものはどれか。

ア．4,500万円未満でなければ専任する必要はない。

イ．原則として工事現場ごとに専任で配置する。

ウ．造園工事では専任制度が適用されない。

エ．営業所技術者がいれば現場技術者は常に不要である。

答え・解説　正答：イ
ア：4,800万円は基準以上。

イ：建築一式以外の専任基準は現行4,500万円以上である。

ウ：造園工事にも適用される。

エ：営業所と工事現場の技術者制度は別。

総合解説：公共性のある重要工事では請負代金額により専任要否を判断する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0095
請負代金3,000万円の民間造園工事を建設業者が施工する。下請総額は1,000万円である。現場技術者について最も適切なものはどれか。

ア．技術者は一切不要である。

イ．下請があるだけで必ず監理技術者を配置する。

ウ．監理技術者ではなく、原則として主任技術者を配置する。

エ．警備員を主任技術者として兼用する。

答え・解説　正答：ウ
ア：建設業者には主任技術者等の配置義務がある。

イ：下請総額の基準による。

ウ：監理技術者が必要となる下請規模には達しておらず、建設業者は主任技術者を置くのが基本である。

エ：必要資格・実務経験を満たす技術者が必要。

総合解説：主任技術者と監理技術者の区分を下請規模から判断する。

問題 0096
造園工事業が指定建設業であることに関する説明として最も適切なものはどれか。

ア．造園工事業は指定建設業ではない。

イ．指定建設業では主任技術者・監理技術者制度がない。

ウ．指定建設業は建築一式工事だけである。

エ．特定建設業の監理技術者等には、指定建設業として厳格な資格要件が適用される。

答え・解説　正答：エ
ア：指定建設業に含まれる。

イ：制度は適用される。

ウ：複数業種が指定されている。

エ：造園工事業は指定建設業の一つであり、特定建設業の技術者要件が厳格である。

総合解説：1級造園施工管理技士と造園工事業の技術者制度の関係を理解する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0097
現場に専任している主任技術者が長期間不在となることが判明した。最も適切な現場対応はどれか。

ア．法令上必要な専任状態を維持できるよう、適格な技術者への変更等を正式に行う。

イ．氏名だけ掲示したまま工事を継続する。

ウ．無資格の作業員を臨時の主任技術者と呼ぶ。

エ．下請会社の技術者に元請技術者の職務を自動的に移す。

答え・解説　正答：ア
ア：名義だけ残して実際には不在とすることは専任の趣旨に反する。

イ：実質的な専任が確保されない。

ウ：資格要件を満たす必要。

エ：元請自身の配置義務は消えない。

総合解説：技術者の変更は資格・雇用関係・届出等を含め実態を伴って行う。

問題 0098
工事現場の主任技術者と営業所技術者について最も適切な説明はどれか。

ア．両者は名称だけ異なり完全に同じ制度である。

イ．役割と配置根拠が異なるため、同一人物の兼務可否は法令上の条件を個別に確認する。

ウ．営業所技術者がいれば全ての工事現場で主任技術者は不要になる。

エ．主任技術者は契約事務だけを担当する。

答え・解説　正答：イ
ア：役割が異なる。

イ：営業所技術者は営業所の許可要件、主任・監理技術者は工事現場の施工技術管理を担う。

ウ：現場配置義務は別。

エ：施工技術管理を担う。

総合解説：営業所と工事現場の技術者制度を区別する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0099
元請が複数の工区を同時施工しており、各工区が離れている。法定技術者の兼任を検討する際に最も適切なものはどれか。

ア．会社が同じなら何件でも無条件に兼任できる。

イ．工事金額や専任義務は確認しなくてよい。

ウ．専任義務の有無、工事間距離・連絡体制・施工管理可能性など、現行の兼任要件を確認して判断する。

エ．現場へ一度も行けなくても兼任可能である。

答え・解説　正答：ウ
ア：無条件ではない。

イ：重要な判断条件。

ウ：兼任は無条件ではなく、法令や特例の要件を満たす必要がある。

エ：施工管理の実効性が必要。

総合解説：技術者兼任は形式ではなく施工管理の実効性と法定要件で判断する。

問題 0100
下請会社が施工する植栽工事について、下請会社自身の主任技術者配置に関する考え方として最も適切なものはどれか。

ア．元請に監理技術者がいれば下請は技術者を一切置かない。

イ．下請の職長を無条件で主任技術者とみなす。

ウ．施工体制台帳へ名前を書けば資格確認は不要である。

エ．下請会社も建設業者として請け負った建設工事について主任技術者等の配置要件を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：下請にも配置義務が生じる。

イ：資格・実務経験要件を確認する。

ウ：実体的要件が必要。

エ：元請に監理技術者がいても、下請の法定技術者配置が自動的に免除されるわけではない。

総合解説：元請と下請それぞれの技術者配置責任を区別する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0101
公共造園工事で主任技術者を変更する必要が生じた。最も適切な対応はどれか。

ア．発注者との契約条件・法令上の手続を確認し、資格を満たす後任者を選任して必要書類を更新する。

イ．後任者を決めずに長期間空席とする。

ウ．資格を確認せず現場代理人を自動的に後任にする。

エ．施工体制台帳や掲示は旧技術者のままとする。

答え・解説　正答：ア
ア：技術者変更は資格適合と施工体制資料の整合を確保する必要がある。

イ：配置義務を満たさない。

ウ：資格要件の確認が必要。

エ：資料更新が必要。

総合解説：技術者変更時は資格・発注者手続・施工体制資料を同時に更新する。

問題 0102
請負代金9,500万円の建築一式工事と、同額の造園工事について専任基準を比較する説明として正しいものはどれか。

ア．造園工事だけ専任対象外である。

イ．どちらも専任基準以上であり、造園工事は4,500万円以上、建築一式は9,000万円以上が現行基準である。

ウ．建築一式だけ4,500万円以上で、造園は9,000万円以上である。

エ．両方とも5,000万円以上だけが専任基準である。

答え・解説　正答：イ
ア：造園も4,500万円以上で対象。

イ：専任基準は建築一式工事とそれ以外で異なる。

ウ：逆。

エ：5,000万円は別の監理技術者等の基準。

総合解説：法定金額は「専任」と「特定建設業・監理技術者」を混同しない。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0103
公共造園工事で元請が1社でも下請契約を締結した場合、施工体制台帳について最も適切なものはどれか。

ア．下請総額5,000万円未満なら必ず不要である。

イ．下請が1社だけなら不要である。

ウ．下請契約額にかかわらず施工体制台帳を作成する。

エ．材料購入だけで施工体制台帳を作成する。

答え・解説　正答：ウ
ア：民間工事の基準と混同。

イ：社数で免除されない。

ウ：公共工事では下請契約を締結した場合、金額にかかわらず作成が必要である。

エ：建設工事の下請契約が基準。

総合解説：公共工事の施工体制台帳作成要件を理解する。

問題 0104
民間の造園工事で、元請が締結する建設工事の下請契約総額が5,100万円となった。施工体制台帳について最も適切なものはどれか。

ア．民間工事では金額にかかわらず作成しない。

イ．資材業者の売買代金だけを下請総額として判定する。

ウ．下請会社が台帳を作れば元請は不要である。

エ．現行基準以上であるため、施工体制台帳等を作成する。

答え・解説　正答：エ
ア：基準以上では必要。

イ：建設工事の請負契約で判定。

ウ：元請の義務。

エ：建築一式以外の民間工事では下請総額5,000万円以上が基準となる。

総合解説：民間工事の施工体制台帳基準を事例で判断する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0105
施工体系図の主な役割として最も適切なものはどれか。

ア．工事に参加する建設業者、施工分担、技術者等の関係を見える化する。

イ．工事写真の撮影位置だけを示す。

ウ．材料単価だけを一覧にする。

エ．作業員の給与額だけを公開する。

答え・解説　正答：ア
ア：施工体系図は重層下請構造と責任関係を明確にするための資料である。

イ：写真管理図ではない。

ウ：目的ではない。

エ：目的ではない。

総合解説：施工体系図は施工体制の可視化資料として用いる。

問題 0106
公共工事における施工体系図の掲示について最も適切なものはどれか。

ア．元請本社内だけに保管する。

イ．工事関係者が見やすい場所に加え、公衆が見やすい場所にも掲げる。

ウ．下請会社だけに配布すれば掲示不要である。

エ．施工完了後だけ掲示する。

答え・解説　正答：イ
ア：現場掲示が必要。

イ：公共工事では施工体制の透明性確保のため公衆にも見やすく掲示する。

ウ：掲示義務がある。

エ：施工中の体制把握に用いる。

総合解説：公共工事と民間工事の掲示取扱いを区別する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0107
現場に資材を納入するだけで建設工事を請け負っていない資材業者について、施工体制台帳への法定記載対象として最も適切なものはどれか。

ア．現場へ出入りする全業者は必ず建設下請として記載する。

イ．資材代金を下請代金総額に必ず算入する。

ウ．建設工事を請け負っていないため、法令上の下請建設業者としての記載対象ではない。

エ．資材業者の運転手を主任技術者として記載する。

答え・解説　正答：ウ
ア：建設工事を請け負うかで判断。

イ：単純な売買は建設工事請負ではない。

ウ：売買契約と建設工事の請負契約は区別する。

エ：不適切。

総合解説：施工体制資料では建設工事請負と物品売買等を区別する。

問題 0108
一次下請が二次下請へ工事を再下請した。元請の施工体制管理として最も適切なものはどれか。

ア．一次下請より下の会社は把握しなくてよい。

イ．二次下請を体系図から意図的に省く。

ウ．口頭連絡だけで台帳は旧状態のままとする。

エ．再下請負通知書等により二次下請まで把握し、施工体制台帳・体系図を更新する。

答え・解説　正答：エ
ア：施工体制を正確に把握する必要。

イ：実態と不一致になる。

ウ：資料更新が必要。

エ：元請は重層下請を含む実際の施工体制を把握する必要がある。

総合解説：再下請発生時は元請の施工体制情報を更新する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0109
施工体制台帳に記載された主任技術者と、現場で実際に指揮している者が異なることが判明した。最も適切な対応はどれか。

ア．実際の配置状況と資格要件を確認し、必要な是正と台帳・体系図の更新を行う。

イ．書類上の氏名だけ合っていれば問題ない。

ウ．現場の指揮者を無資格のまま法定技術者とみなす。

エ．不一致を完成まで放置する。

答え・解説　正答：ア
ア：書類と現場実態の一致が適正な施工体制の基本である。

イ：実態が重要。

ウ：資格要件が必要。

エ：速やかな是正が必要。

総合解説：施工体制資料を形式的に管理せず、現場実態と一致させる。

問題 0110
施工体制台帳作成対象工事で、下請業者の追加により施工分担が変更された。最も適切な対応はどれか。

ア．当初版を完成まで使い続ける。

イ．施工体制台帳・施工体系図を速やかに更新し、関係者へ変更内容を周知する。

ウ．下請会社だけが自社資料を変えればよい。

エ．変更内容を現場へ知らせない。

答え・解説　正答：イ
ア：実態と不一致になる。

イ：施工体制は施工中の変更に応じて最新状態を維持する。

ウ：元請資料も更新する。

エ：指揮・安全管理に支障。

総合解説：施工体制変更を資料・現場運用へ反映する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0111
複数の下請が同じ区域で作業する現場で、元請の施工体制管理として最も適切なものはどれか。

ア．各社に完全に任せて元請は干渉しない。

イ．同じ作業場所へ無調整で全社を投入する。

ウ．施工分担・指揮命令系統・工程・安全上の相互干渉を整理し、全体調整を行う。

エ．施工分担を曖昧にしておく。

答え・解説　正答：ウ
ア：混在作業リスクを管理できない。

イ：相互干渉が増える。

ウ：施工体制台帳を作るだけでなく、実際の重複作業を統括する必要がある。

エ：責任不明確となる。

総合解説：施工体制管理は書類整備と現場調整を一体で行う。

問題 0112
道路上に工事用足場を継続設置し、その設置作業で交通にも影響する場合の手続として最も適切なものはどれか。

ア．道路使用許可だけで占用も全て足りる。

イ．道路占用許可だけで交通上の使用許可は常に不要。

ウ．建設業許可があれば両方不要。

エ．道路管理者の道路占用許可と、所轄警察署長の道路使用許可の双方を確認する。

答え・解説　正答：エ
ア：道路占用許可が別に必要となる。

イ：行為内容により双方必要。

ウ：別制度。

エ：継続的な道路空間占用と道路上の工事・作業は別の許可制度である。

総合解説：道路工事では道路法と道路交通法の手続を分けて整理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0113
河川区域内で造園用の工作物を設置し、そのために土地を掘削する計画で最も適切な対応はどれか。

ア．河川管理者に工作物新築等と土地掘削等に関する河川法上の許可関係を事前確認する。

イ．土地所有者の承諾だけで河川法許可は不要。

ウ．道路使用許可だけでよい。

エ．完成後に申請すればよい。

答え・解説　正答：ア
ア：工作物は第26条、土地形状変更等は第27条が基本で、同一行為の申請整理も確認する。

イ：河川管理上の許可が別に必要。

ウ：河川法手続とは別。

エ：原則事前許可。

総合解説：河川区域内の工作物・掘削は行為ごとの許可を整理する。

問題 0114
建設リサイクル法の対象となる建築物解体工事について、事前届出の基本として正しいものはどれか。

ア．元請が完成後に初めて届け出る。

イ．発注者または自主施工者が工事着手の7日前までに届け出る。

ウ．着工当日に口頭報告すれば足りる。

エ．対象工事でも届出は不要である。

答え・解説　正答：イ
ア：事前届出である。

イ：対象建設工事は所定の分別解体等計画について着工前届出が必要である。

ウ：7日前までが基本。

エ：届出が必要。

総合解説：リサイクル法の発注者届出と元請の説明・事後報告を区別する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0115
解体・改修工事で石綿含有建材の有無が不明である。最も適切な着工前対応はどれか。

ア．施工しながら粉じんを見て判断する。

イ．元請の経験だけで石綿なしと決める。

ウ．法令に基づく石綿事前調査を実施し、必要に応じ調査結果報告や飛散防止措置を行う。

エ．完成後に調査する。

答え・解説　正答：ウ
ア：事前調査が必要。

イ：所定の調査が必要。

ウ：石綿対策は着工前の事前調査から始まる。

エ：時期が遅い。

総合解説：解体改修工事では事前調査・報告・作業基準を工程前提条件として扱う。

問題 0116
労働災害で作業員が死亡または4日以上休業した場合の対応として最も適切なものはどれか。

ア．労災保険を使わなければ報告しない。

イ．元請への口頭報告だけで行政報告は不要。

ウ．翌年度末にまとめて報告する。

エ．所轄労働基準監督署長へ所定の労働者死傷病報告を遅滞なく行う。

答え・解説　正答：エ
ア：保険給付と報告は別制度。

イ：法定報告が必要。

ウ：遅滞なく報告する。

エ：死亡・休業4日以上は所定様式による速やかな報告が必要である。

総合解説：労災保険手続と死傷病報告を区別する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0117
道路占用許可を受けた仮設施設の位置を施工上の都合で大きく変更する必要が生じた。最も適切な対応はどれか。

ア．変更前に道路管理者へ変更許可等の必要手続を確認し、許可内容と施工内容を一致させる。

イ．現場代理人の判断だけで変更する。

ウ．工期が短ければ変更手続は常に不要。

エ．変更を記録しない。

答え・解説　正答：ア
ア：当初許可は変更後の内容を無条件に包含するわけではない。

イ：許可条件違反となり得る。

ウ：変更内容で判断する。

エ：不適切。

総合解説：許認可は取得後も変更管理が必要である。

問題 0118
公共工事で主任技術者を変更し、同時に二次下請会社も追加した。最も適切な手続管理はどれか。

ア．技術者名だけ変えて下請追加は反映しない。

イ．発注者への必要手続を行い、施工体制台帳・施工体系図・技術者関係資料を一体で更新する。

ウ．下請追加だけ反映し技術者変更は口頭で済ませる。

エ．完成時にまとめて更新する。

答え・解説　正答：イ
ア：施工体制が実態と不一致。

イ：複数の変更事項が連動するため、法定資料と発注者提出資料の整合を取る必要がある。

ウ：必要手続を確認する。

エ：施工中から最新状態が必要。

総合解説：技術者・下請変更は変更管理台帳で一括管理する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0119
工事着手日に必要な行政許可が未取得であることが判明した。工程が逼迫している場合の最も適切な対応はどれか。

ア．先に施工して後から許可を取る。

イ．許可申請書を作っただけで施工する。

ウ．許可対象作業は着手せず、許可取得まで代替可能な作業へ工程を組み替える。

エ．無許可部分を下請に任せて元請は関与しない。

答え・解説　正答：ウ
ア：事前許可の趣旨に反する。

イ：許可取得が必要。

ウ：工期遅延を理由に無許可施工を正当化することはできない。

エ：元請の管理責任は残る。

総合解説：法令遵守を制約条件として工程回復策を選択する。

問題 0120
複数の許認可が必要な現場で手続漏れを防ぐ方法として最も適切なものはどれか。

ア．担当者の記憶だけで管理する。

イ．最も厳しい許可一つだけ確認する。

ウ．完成後に一括して確認する。

エ．行為・根拠法・許可権者・申請期限・取得状況を許認可一覧にして工程表と連動させる。

答え・解説　正答：エ
ア：漏れや引継ぎ事故が生じやすい。

イ：複数制度は併存する。

ウ：着工前手続に対応できない。

エ：手続を施工条件として可視化し、着工条件を管理することが有効である。

総合解説：許認可管理は工程・施工範囲・責任者と紐付ける。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0121
次の工程実績を見て、最も優先して対策すべき工種はどれか。
工種｜計画進捗｜実績進捗｜後続への影響
植栽基盤｜90%｜88%｜小
園路舗装｜80%｜58%｜大
ベンチ設置｜60%｜62%｜小
芝張り｜40%｜38%｜中

ア．園路舗装。

イ．植栽基盤。

ウ．ベンチ設置。

エ．芝張り。

答え・解説　正答：ア
ア：計画との差が22ポイントと最大で、しかも後続への影響が大きいため最優先となる。

イ：遅れは2ポイントで影響も小さい。

ウ：計画より進んでいる。

エ：遅れは2ポイントで影響は中。

総合解説：工程遅延は単純な進捗差だけでなく後続工程への影響を併せて判断する。

問題 0122
出来形管理表が次のとおりである。規格値は設計値±20mmとする。最も適切な判定はどれか。
測点｜設計高｜実測高
A｜100.000m｜100.012m
B｜100.000m｜99.976m
C｜100.000m｜100.018m

ア．全測点が規格内である。

イ．測点Bが規格値を外れているため、不適合として原因確認と是正が必要である。

ウ．Aだけ不適合である。

エ．Cだけ不適合である。

答え・解説　正答：イ
ア：Bが規格外。

イ：Bは設計値との差が-24mmであり±20mmを超える。

ウ：Aは+12mmで規格内。

エ：Cは+18mmで規格内。

総合解説：図表から設計値との差を計算し、規格値で個別判定する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0123
品質試験結果が次のとおりである。仕様書では品質指標Xが「70以上」で合格とする。
ロット｜X
1｜74
2｜71
3｜68
4｜75

ア．平均値が72なので全ロット合格とする。

イ．ロット1だけ再試験する。

ウ．ロット3を不適合として識別し、処置が決まるまで他ロットと区別して管理する。

エ．全ロットを廃棄する。

答え・解説　正答：ウ
ア：ロットごとの合否基準なら平均で相殺しない。

イ：基準外はロット3。

ウ：ロット3だけが基準70を下回る。

エ：合格ロットまで一律廃棄する必要はない。

総合解説：品質判定では評価単位と規格値を確認し、不適合を識別する。

問題 0124
作業別の安全リスク評価が次のとおりである。リスク値=重篤度×発生可能性とする。
作業｜重篤度｜発生可能性
高木剪定｜5｜3
掘削｜4｜2
芝刈り｜2｜3
資材整理｜2｜2

ア．掘削。

イ．芝刈り。

ウ．資材整理。

エ．高木剪定。

答え・解説　正答：エ
ア：4×2=8。

イ：2×3=6。

ウ：2×2=4。

エ：リスク値は15で最も高い。

総合解説：リスク評価表は数値を計算したうえで高リスク作業から対策する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0125
植栽材料の搬入予定と実績が次のとおりである。翌日の植付け必要数は高木20本、低木120本である。
材料｜在庫｜本日搬入予定｜実搬入
高木｜4｜18｜12
低木｜30｜100｜95

ア．高木は翌日必要数に4本不足するため、追加搬入または植付け順序の見直しが必要である。

イ．高木・低木とも必要数を満たす。

ウ．低木が25本不足する。

エ．高木は8本余る。

答え・解説　正答：ア
ア：高木は4+12=16本で必要20本に4本不足する。低木は30+95=125本で足りる。

イ：高木が不足。

ウ：125本あり5本余る。

エ：16本しかない。

総合解説：資材在庫表から翌日必要量との過不足を計算し工程へ反映する。

問題 0126
写真管理記録が次のとおりである。翌日に埋戻し予定で、不可視となる部分は「基礎砕石厚」とする。
項目｜撮影状況
掘削全景｜済
基礎砕石厚｜未
完成外観｜済
材料搬入｜済

ア．完成外観写真があるのでそのまま埋め戻す。

イ．埋戻し前に基礎砕石厚を確認・撮影し、必要記録を残す。

ウ．材料搬入写真で厚さを代用する。

エ．埋戻し後に推定値を記録する。

答え・解説　正答：イ
ア：不可視部の証拠にならない。

イ：不可視部分は後から確認できなくなるため施工段階で記録する必要がある。

ウ：出来形を証明できない。

エ：客観的記録にならない。

総合解説：写真管理表では次工程で不可視になる項目を優先確認する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0127
施工班の生産性が次のとおりである。残作業は園路舗装180㎡、残り2日で完了させたい。
班｜生産性
A班｜50㎡/日
B班｜40㎡/日
C班｜25㎡/日

ア．A班だけ2日間。

イ．B班とC班を2日間。

ウ．A班とB班を2日間投入すれば計180㎡となり、目標を満たす。

エ．C班だけ2日間。

答え・解説　正答：ウ
ア：100㎡で不足。

イ：130㎡で不足。

ウ：A+Bは(50+40)×2=180㎡である。

エ：50㎡で不足。

総合解説：生産性表から必要資源を計算し、工程回復の実現性を確認する。

問題 0128
騒音測定値が次のとおりである。現場管理基準を85dB以下と設定している。
時刻｜測定値
9:00｜82dB
11:00｜86dB
13:00｜84dB
15:00｜83dB

ア．平均値だけ見て何もしない。

イ．9:00の作業だけ中止する。

ウ．全時間帯が基準超過として工事を廃止する。

エ．11:00の作業条件を特定し、機械・工法・遮音・作業時間等を見直す。

答え・解説　正答：エ
ア：基準超過時点の原因確認が必要。

イ：基準内。

ウ：他は基準内で、まず超過原因を是正する。

エ：11:00だけ管理基準85dBを1dB超えている。

総合解説：時系列データから逸脱時点を特定し、対応を絞り込む。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0129
ネットワーク工程の所要日数は次のとおりである。A完了後にB・Cを並行し、BとCの両方完了後にDを開始する。
A=3日、B=5日、C=2日、D=4日。最短工期はどれか。

ア．12日。A3日＋並行区間の長いB5日＋D4日で算定する。

イ．9日。A3日＋C2日＋D4日だけを合計し、B完了条件を見落とす。

ウ．14日。B5日とC2日を直列作業として重ねずに加算する。

エ．7日。A3日とD4日だけを合計し、中間作業を省略する。

答え・解説　正答：ア
ア：正しい。BとCは並行なので長いB5日が並行区間の所要日数となり、3＋5＋4＝12日である。

イ：誤り。DはBとCの両方が終わるまで開始できない。

ウ：誤り。BとCは並行作業なので単純加算しない。

エ：誤り。B・Cの並行区間を無視している。

総合解説：並行工程では合流点までの最長経路が工程を支配する。

問題 0130
植栽工の検査結果は次のとおりで、仕様では「枯損率5%以下」を合格とする。
区画｜植付本数｜枯損本数
A｜100｜3
B｜80｜5
C｜120｜4

ア．全区画合格である。

イ．区画Bだけ基準を超えるため、原因確認と必要な補植等を検討する。

ウ．Aだけ不合格である。

エ．Cだけ不合格である。

答え・解説　正答：イ
ア：Bが不合格。

イ：Bは5/80=6.25%で5%を超える。Aは3%、Cは約3.33%。

ウ：3%で基準内。

エ：約3.33%で基準内。

総合解説：割合基準は区画ごとに計算して判定する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0131
出来形測定の許容差は±15mmである。4点の誤差が +8mm、-12mm、+16mm、-4mm であった。最も適切な処置はどれか。

ア．4点の平均誤差が小さいので全て合格とする。

イ．-12mmの点だけ不適合とする。

ウ．+16mmの測点を不適合として、原因確認と是正可否を判断する。

エ．全点を無条件で再施工する。

答え・解説　正答：ウ
ア：個別規格値なら平均で相殺しない。

イ：許容範囲内。

ウ：±15mmを超えるのは+16mmだけである。

エ：まず不適合点を特定して処置する。

総合解説：出来形規格値は評価単位に応じて個別判定する。

問題 0132
次の是正状況表から、再開前に最も優先して確認すべき項目はどれか。
指摘｜是正｜効果確認
開口部手すり欠損｜済｜済
重機動線と歩行者交差｜済｜未
材料表示不良｜済｜済
写真整理遅れ｜未｜不要

ア．開口部手すり欠損。

イ．材料表示不良。

ウ．写真整理遅れ。

エ．重機動線と歩行者交差。

答え・解説　正答：エ
ア：是正・効果確認とも済み。

イ：是正・効果確認とも済み。

ウ：管理上の課題だが、直ちに人身災害へつながる優先度は低い。

エ：重大な接触災害リスクに対し、是正はしたが効果確認が未了であるため再開前確認が重要。

総合解説：是正表は危険度と効果確認の有無を組み合わせて優先順位を決める。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0133
翌日の作業条件は「午前中に高木植付け20本」「クレーン使用は10〜12時のみ」「高木は8時に10本、11時に10本搬入」である。最も適切な作業計画はどれか。

ア．8時搬入分の準備を進め、10時から吊込みを開始し、11時搬入分も受入確認後に同じ許可時間内で吊込みできるよう段取りする。

イ．8時からクレーンを使う。

ウ．11時搬入分を受入確認せず直ちに吊る。

エ．10時まで何も準備せず待つ。

答え・解説　正答：ア
ア：資材到着時刻とクレーン使用可能時間の両条件を満たす必要がある。

イ：使用可能時間外。

ウ：材料受入確認が必要。

エ：限られた揚重時間を浪費する。

総合解説：複数の時間制約を並べ、先行可能作業を組み込む。

問題 0134
条件は「園路は明日供用開始」「目地材の養生に24時間必要」「本日15時時点で未施工区間あり」である。最も適切な判断はどれか。

ア．全区間を夜中に施工し直後に供用する。

イ．供用開始時刻と必要養生時間から逆算し、施工可能性を確認して供用範囲や工程を関係者と調整する。

ウ．品質条件を無視して工程だけ守る。

エ．未施工区間を完成扱いで記録する。

答え・解説　正答：イ
ア：養生条件を満たさない。

イ：養生時間を無視して供用すると品質不良につながる。

ウ：不適切。

エ：虚偽管理。

総合解説：品質上の必要時間を絶対条件として工程を組み直す。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0135
現場条件は「掘削深さ2.5m」「前夜に大雨」「掘削底で湧水増加」「午前中に配管を設置予定」である。最優先の判断はどれか。

ア．予定どおり作業員を掘削底へ入れる。

イ．湧水を無視して作業速度を上げる。

ウ．配管作業を開始せず、地山・土止め・湧水状況を点検し、安全確認と必要な排水・補強を行う。

エ．点検は配管完成後に行う。

答え・解説　正答：ウ
ア：危険。

イ：崩壊等のリスクが高まる。

ウ：大雨後・湧水増加は崩壊リスク上昇の兆候であり、工程より安全確認を優先する。

エ：遅い。

総合解説：条件整理では重大安全条件を工程条件より優先する。

問題 0136
条件は「公共工事」「一次下請1社を新規追加」「追加会社の主任技術者資格確認済」「施工体系図は未更新」である。作業開始前の最も適切な対応はどれか。

ア．資格確認済みなので資料更新は不要。

イ．完成時にまとめて更新する。

ウ．元請内部だけで把握し現場へ知らせない。

エ．施工体制台帳・施工体系図を更新し、施工分担と指揮系統を関係者に周知する。

答え・解説　正答：エ
ア：施工体制資料の更新が必要。

イ：施工中から最新状態が必要。

ウ：施工分担周知が必要。

エ：公共工事では下請参加状況を最新の施工体制資料へ反映する必要がある。

総合解説：法規条件と現場運用条件を同時に満たす。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0137
条件は「樹木20本を本日受入」「うち2本に根鉢崩れ」「明日全20本を植付予定」「代替材は明後日入荷可能」である。最も適切な対応はどれか。

ア．不良2本を合格材と分離し、使用可否を確認して、明日の植付け本数・工程を調整する。

イ．不良2本も予定どおり植える。

ウ．全20本を廃棄する。

エ．不良を表示せず合格材と混在させる。

答え・解説　正答：ア
ア：品質不適合材を無理に使用せず、識別と工程調整を行う。

イ：品質不良を残す。

ウ：合格18本まで排除する必要はない。

エ：誤使用の原因。

総合解説：品質条件と工程条件を分離して整理し、合格材を有効活用する。

問題 0138
条件は「道路使用許可は9〜17時」「大型樹木搬入車は16時到着予定」「吊込みに2時間必要」である。最も適切な対応はどれか。

ア．16時から開始し18時まで無許可で継続する。

イ．現行許可時間内に完了できないため、搬入時刻・作業方法または許可条件の変更を事前調整する。

ウ．作業時間を1時間とみなして安全手順を省略する。

エ．許可時間は目安なので無視する。

答え・解説　正答：イ
ア：許可条件違反。

イ：16時開始では2時間作業すると17時を超える。

ウ：不適切。

エ：許可条件を遵守する。

総合解説：許可時間と所要時間を計算して着手可否を判断する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0139
条件は「出来形規格値±20mm」「測点Pは+24mm」「次工程で不可視になる」「本日中に次工程へ進みたい」である。最も適切な判断はどれか。

ア．平均値が良ければそのまま隠す。

イ．次工程後に推定値で記録する。

ウ．次工程へ進まず、不適合を記録して原因確認・是正・再測定後に進む。

エ．写真だけ撮って規格外を合格扱いする。

答え・解説　正答：ウ
ア：個別不適合を放置する。

イ：客観性がない。

ウ：+24mmは規格外で、次工程後は確認・是正が困難になる。

エ：是正が必要。

総合解説：規格外かつ不可視化という2条件からホールドポイントを判断する。

問題 0140
条件は「高木剪定作業」「風速が急上昇」「作業床は高所」「午後に工程遅延が見込まれる」である。最も適切な判断はどれか。

ア．遅れを防ぐため作業速度を上げる。

イ．経験者だけなら強風でも続行する。

ウ．墜落制止用器具があれば悪天候条件は無視する。

エ．高所作業の安全条件を再評価し、危険が予想される場合は中止して地上作業等へ切り替える。

答え・解説　正答：エ
ア：危険増大。

イ：気象リスクは経験で消えない。

ウ：作業中止判断が必要。

エ：工程遅延より墜落・飛来落下等の重大リスクを優先する。

総合解説：工程・安全条件が競合した場合は法令・重大リスクを優先する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0141
条件は「植栽基盤の締固め不良が一部判明」「その上へ明日舗装予定」「舗装班は変更困難」「不良範囲は未確定」である。最も適切な対応はどれか。

ア．舗装前に不良範囲を特定し、必要な再施工・再確認を行い、舗装班の投入位置や時刻を調整する。

イ．不良を舗装で隠して工程を守る。

ウ．全現場を無条件で撤去する。

エ．舗装後に基盤を再締固めする。

答え・解説　正答：ア
ア：原因・範囲未確定のまま被覆すると将来の沈下等につながる。

イ：品質リスクを残す。

ウ：まず不良範囲を特定する。

エ：施工順序上困難。

総合解説：不良範囲・次工程・資源制約を同時に整理する。

問題 0142
公共公園工事で、園路舗装が5日遅れ、翌週に供用開始予定である。同時に一部下地が規格外である。最も適切な総合判断はどれか。

ア．規格外部分もそのまま舗装して遅れを解消する。

イ．規格外部分の是正を優先し、その範囲を除く作業の並行化や資源再配分で工程回復を図る。

ウ．全工事を無期限停止する。

エ．供用開始日だけを変え、品質確認はしない。

答え・解説　正答：イ
ア：品質不良を残す。

イ：品質不良を隠して工程だけ回復するのではなく、是正と並行可能工程を組み合わせる。

ウ：必要範囲を特定し合理的に回復する。

エ：品質管理が不足。

総合解説：品質を制約条件として工程回復策を設計する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0143
高木搬入車が予定より遅れ、道路使用許可終了まで残り1時間である。一方、吊込みには通常2時間必要である。最も適切な判断はどれか。

ア．作業を倍速にして1時間で終える。

イ．許可終了後もそのまま作業する。

ウ．無理に開始せず、許可条件と安全な吊込み時間を満たせるよう搬入・許可・工程を再調整する。

エ．吊荷を道路上に残して翌日にする。

答え・解説　正答：ウ
ア：安全手順省略の危険。

イ：許可条件違反。

ウ：法令と安全条件を破って工程を守ることはできない。

エ：第三者災害リスク。

総合解説：法令・安全・工程の優先順位を総合判断する。

問題 0144
掘削現場で大雨後に湧水が増加し、同時に工期遅延が発生している。元請から「今日中に配管を終えたい」と要請された。最も適切な現場責任者の判断はどれか。

ア．工期優先で作業を続ける。

イ．作業員を増員して短時間で終える。

ウ．湧水を記録せず施工する。

エ．作業員を掘削底へ入れず、地山・土止め・排水を点検して安全を確認した後に工程回復策を検討する。

答え・解説　正答：エ
ア：重大災害につながる。

イ：危険区域への人数を増やす。

ウ：変化管理ができない。

エ：重大な崩壊リスクが疑われる状況では人命安全が最優先である。

総合解説：安全条件を満たしてから工程対策へ進む。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0145
植栽材料の一部に品質不良があり、同じ日に検査写真の不足も判明した。翌日には発注者検査が予定されている。最も適切な対応はどれか。

ア．不良材料を識別して処置し、撮影可能な施工段階は追加記録し、既に不可視の部分は正規の記録・協議手順で扱う。

イ．写真を後から合成して不足を埋める。

ウ．不良材料を合格材として並べて検査を受ける。

エ．検査日だけ変更して原因対応はしない。

答え・解説　正答：ア
ア：品質不良と記録不足を別々に特定し、虚偽記録を作らず是正する。

イ：記録の信頼性を損なう。

ウ：不適切。

エ：問題が残る。

総合解説：複数の不適合は識別・是正・記録の原則で分解して処置する。

問題 0146
公共工事で二次下請が追加されたが施工体系図が未更新のまま、翌日から高所作業へ入る予定である。最も適切な対応はどれか。

ア．高所作業だけ先に開始し書類は後日直す。

イ．施工体制資料を更新し、技術者・作業主任者・安全指揮系統を確認してから高所作業を開始する。

ウ．二次下請の存在を体系図から除外する。

エ．一次下請に全責任を任せ元請は確認しない。

答え・解説　正答：イ
ア：体制不明のまま危険作業に入る。

イ：法定施工体制と安全指揮系統を実態に合わせることが必要である。

ウ：実態と不一致。

エ：元請の統括管理が必要。

総合解説：施工体制変更と危険作業開始条件を結び付けて判断する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0147
園路工事で出来形が規格外となり、原因調査で測量基準点の誤設定が疑われた。同じ基準点を使った別区間は既に施工済みである。最も適切な対応はどれか。

ア．最初に発見した1点だけ直して終了する。

イ．基準点誤りを記録せず平均値で合格扱いする。

ウ．当該区間だけでなく同じ基準点を使用した施工範囲を特定し、測量確認と出来形再点検を行う。

エ．全現場を根拠なく撤去する。

答え・解説　正答：ウ
ア：影響範囲確認が不足。

イ：不適切。

ウ：原因が共通基準点にあるなら不適合影響範囲は複数区間へ広がる可能性がある。

エ：影響範囲を合理的に特定する。

総合解説：根本原因から影響範囲を展開して是正対象を決める。

問題 0148
公園利用者が多い供用中区域で、工事車両と歩行者の動線交差が頻発し、ヒヤリハットが2件発生した。工程上、搬入回数を減らしにくい。最も適切な対応はどれか。

ア．歩行者に注意看板だけ見せて現状維持する。

イ．車両速度を上げて通過時間を短くする。

ウ．ヒヤリハットを記録しない。

エ．動線分離、時間帯分離、誘導員、物理的区画等を組み合わせ、交差機会そのものを減らす。

答え・解説　正答：エ
ア：対策が弱い。

イ：危険。

ウ：再発防止に活用できない。

エ：搬入回数を維持する場合でも第三者との接触リスクを構造的に低減する必要がある。

総合解説：工程制約下でもリスク低減の上位対策を選ぶ。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

問題 0149
高温日に作業員がふらつきを訴え、同時に工程が半日遅れている。本人は「休まず続ける」と申し出た。最も適切な現場判断はどれか。

ア．直ちに作業から離脱させて冷却・状態確認を行い、必要に応じ受診・搬送し、工程は別要員や作業順序で調整する。

イ．本人が希望するので作業を続けさせる。

ウ．休憩なしで作業速度を上げる。

エ．体調記録をせず帰宅だけさせる。

答え・解説　正答：ア
ア：熱中症疑いでは本人の希望や工程より重篤化防止を優先する。

イ：重症化のおそれ。

ウ：危険。

エ：適切な状態確認・対応が必要。

総合解説：健康・安全を最優先し、工程問題は別の管理策で処理する。

問題 0150
完成直前の総合確認で「出来形1点規格外」「施工体系図の下請1社記載漏れ」「仮囲い一部傾斜」が同時に見つかった。最初の対応として最も適切なものはどれか。

ア．施工体系図の文字修正だけを最優先し、仮囲いを放置する。

イ．仮囲い周辺を安全確保したうえで、出来形不適合と施工体制資料の是正を並行して進める。

ウ．出来形1点だけ直し他は完成後にする。

エ．3件とも同じ優先度として順番を決めず対応する。

答え・解説　正答：イ
ア：公衆災害リスクが残る。

イ：第三者へ直ちに危害を与え得る仮囲いを最優先し、その後他の不適合を計画的に是正する。

ウ：安全・法令不適合が残る。

エ：リスクに応じ優先順位を付けるべき。

総合解説：複数問題が同時発生した場合は人身・第三者危険を最優先し、品質・書類是正を並行化する。

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き無断転載・再配布・販売・第三者配布・教材への無断利用は禁止。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/